

3月1日に坂井市三国昭和倉庫館で行われた、福井県支部の第2回ハムセミナーに参加してきました。



会場の三国昭和倉庫館入口



昭和初期の三輪自動車ミゼット

会場の三国昭和倉庫館は木造の倉庫の跡か？、中はホント昭和の時代にタイムスリップしたかのようにっており、昭和の時代の自動車の他に自転車店・パチンコ店・洋装店・耳鼻科医院・電気店・ゲームコーナー等が全て昭和の時代のまま展示されておりレトロな間隔になりました。



ゲームコーナーでは遊ぶ事も出来ます



昭和時代の食卓を再現



家電類などの展示



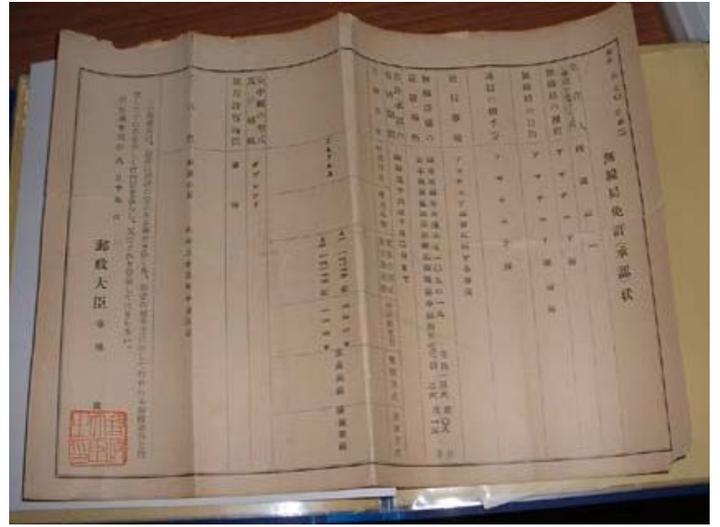
この自動車は現在も走行可能

会場休憩所でのハムセミナーは『昭和のハムを語ろう』です

ハムセミナーの参加者は21名で内容は昭和のハムを語ろうとの題目で参加者の自己紹介のあと、金沢市からお越しのJA9AA円間OMのお話を中心に座談会が行われました、円間OMは坂井市（旧三国町）の出身で昭和25年に第1回の試験で合格し昭和27年に北陸でアマチュア無線局を最初に開局されたとの事でした、当時は戦後に民間放送局・アマチュア無線局が認められましたが開局迄には相当苦勞されたとの事でした。



JA9AA円間OM(左)と前田支部長(右)



昭和30年頃のJA9AA局の免許状

JA9AA円間OMは現在金沢市内にお住まいで無線設備は10K程離れた郊外に1KWの設置されており自宅よりインターネット回線を利用して遠隔操作されてるそうです、自慢はヨルダンのフセイン前国王との交信やDACC370カントリーとの事でした。



DACC370のaward



フセイン前国王よりのQSLと写真

昭和の時代の無線機の展示

参加みなさんが持ち込まれた無線機・資料の展示もありました、敦賀クラブからは備品のTS-520VのHF無線機を持ち込みました。



参加の皆さんで記念写真